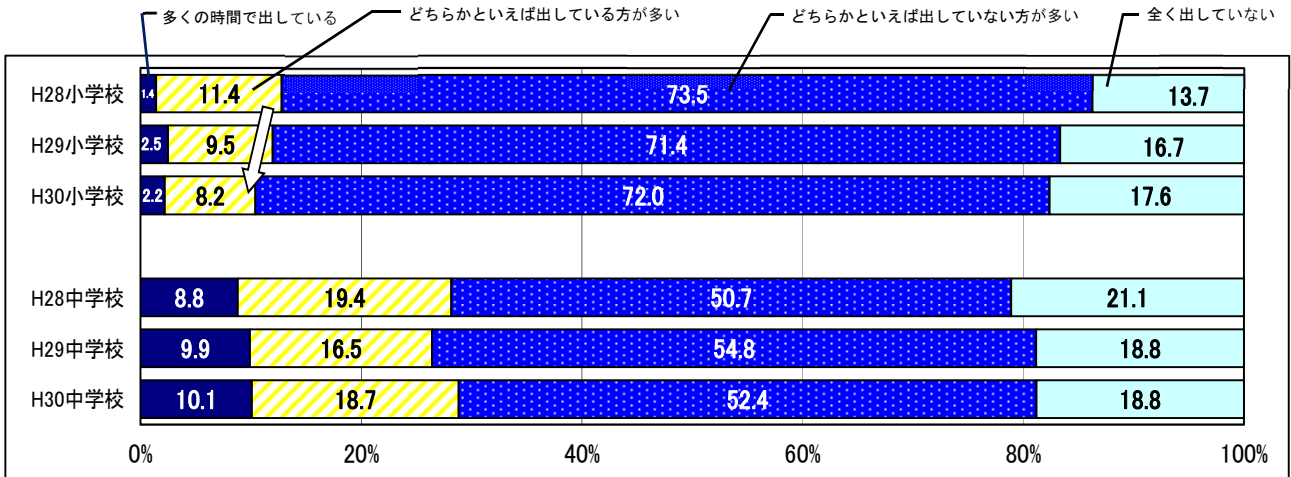


(5) 教師意識調査から

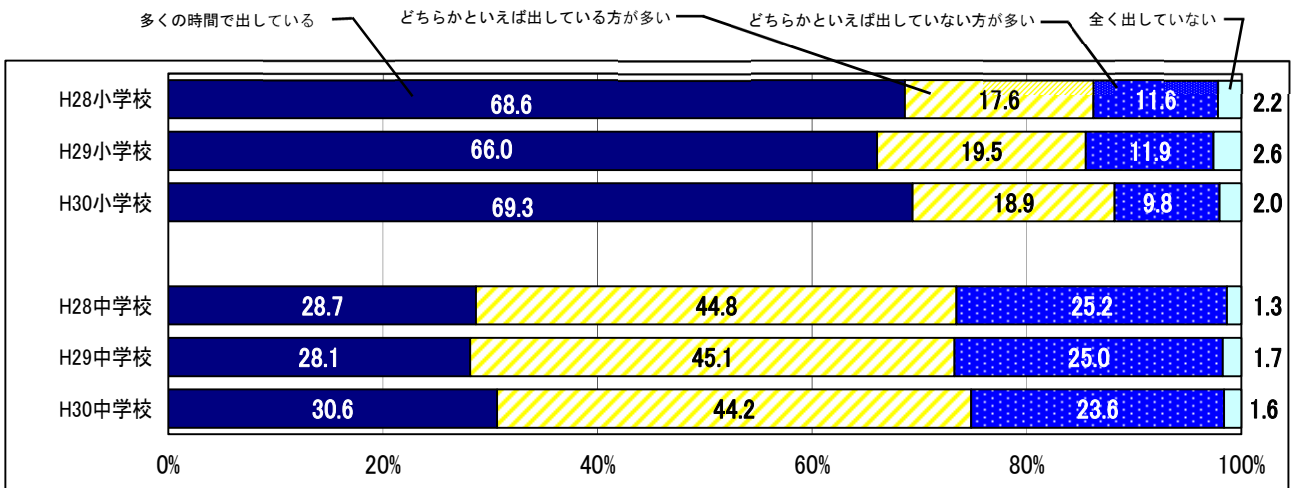
- 「予習的な宿題を出していますか。」という問いに「多くの時間を出している」「どちらかといえば出している方が多い」と回答した教師の割合は、小学校では減少しているが、中学校では前年度を上回っている。小学校では約1割、中学校で3割弱である。[グラフ 32]
- 「復習的な宿題を出していますか。」という問いに「多くの時間を出している」「どちらかといえば出している方が多い」と回答した教師の割合は、小学校、中学校共に前年度を上回っている。小学校では9割弱、中学校では約7割である。[グラフ 33]
- 「授業の中で目標(めあて・ねらい)を児童に示す活動を計画的に取り入れていますか。」という問いに対して「取り入れている」と回答をした教師の割合は、小学校では減少しているが、中学校では前年度を上回っている。小学校では約8割、中学校では約7割である。[グラフ 34]
- 「授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れていますか。」という問いに対して「取り入れている」と回答をした教師の割合は、小学校では減少しているが、中学校では前年度と変わらない。小学校では4割弱、中学校では3割弱である。「どちらかといえば取り入れている」を含めた肯定的な回答は小学校で9割弱、中学校で8割弱である。[グラフ 35]
- 「ノートのとまとめ方や話し合いの進め方など、学習方法についてきめ細やかに指導を行っていますか。」という問いに対して「行っている」と回答をした教師の割合は、小学校では前年度を下回っているが、中学校では増加している。小学校では約3割、中学校では3割弱である。「どちらかといえば行っている」を含めた肯定的な回答は小学校で約9割、中学校で約8割である。[グラフ 36]
- 「家庭での学習方法について、具体例を挙げながら指導していますか。」という問いに対して「行っている」と回答をした教師の割合は、小学校では前年度を下回っているが、中学校では前年度を上回っている。「どちらかといえば行っている」を含めた肯定的な回答は小学校、中学校ともに約8割である。[グラフ 37]
- 「宿題の出し方について、校内の教職員で共通理解を図っていますか。」という問いに対して「図っている」と回答をした教師の割合は、小学校、中学校ともに前年度を下回っている。「どちらかといえば図っている」を含めた肯定的な回答は小学校で約8割、中学校で約6割である。[グラフ 38]

※ 教師意識調査はいずれも当該年度の前年度2月に調査対象児童生徒を指導している教師を対象に実施したものである。(例： H30小学校 → 平成29年度中の平成30年2月に調査を実施)

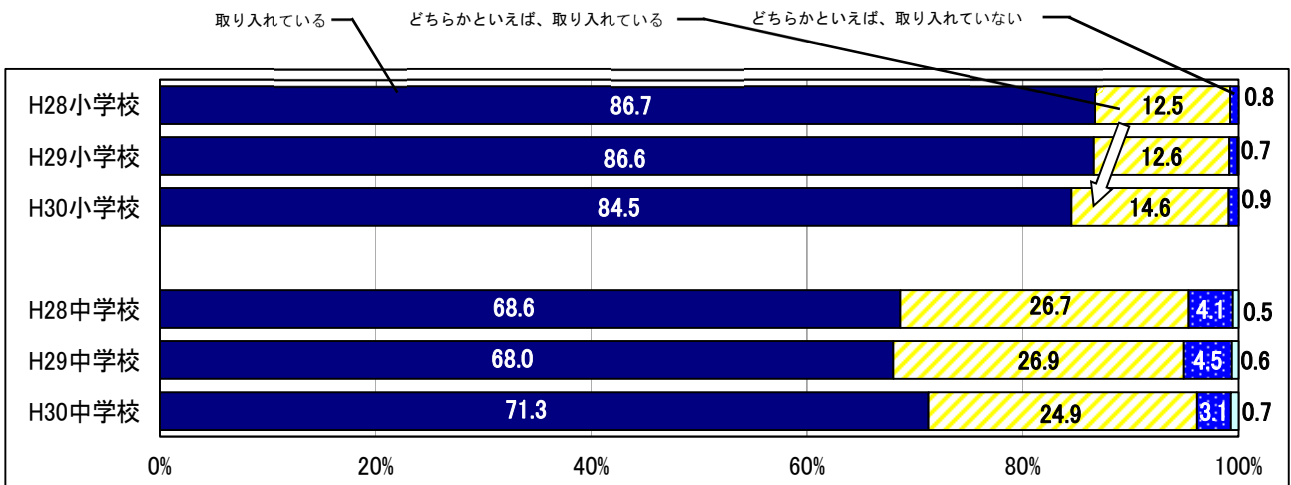
[グラフ 32] 予習的な宿題は出していますか。 平成 28～30 年度の経年比較



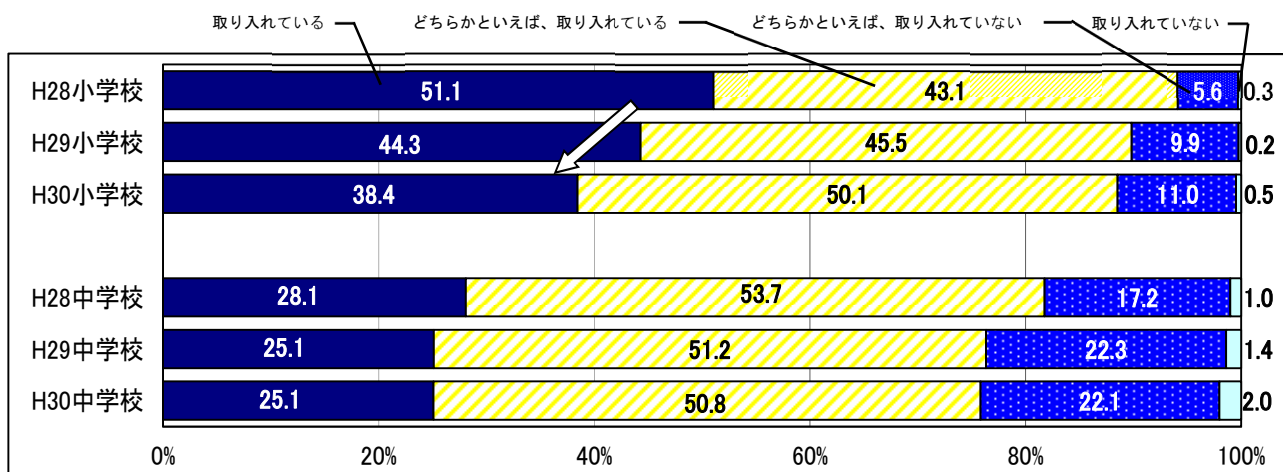
[グラフ 33] 復習的な宿題は出していますか。 平成 28～30 年度の経年比較



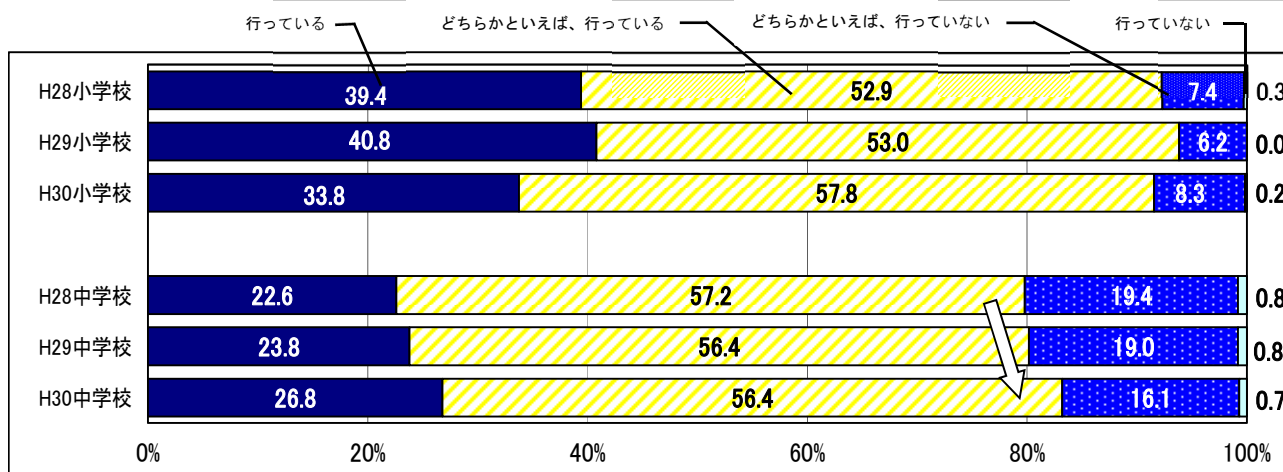
[グラフ 34] 授業の中で目標(めあて・ねらい)を児童に示す活動を計画的に取り入れていますか。 平成 28～30 年度の経年比較



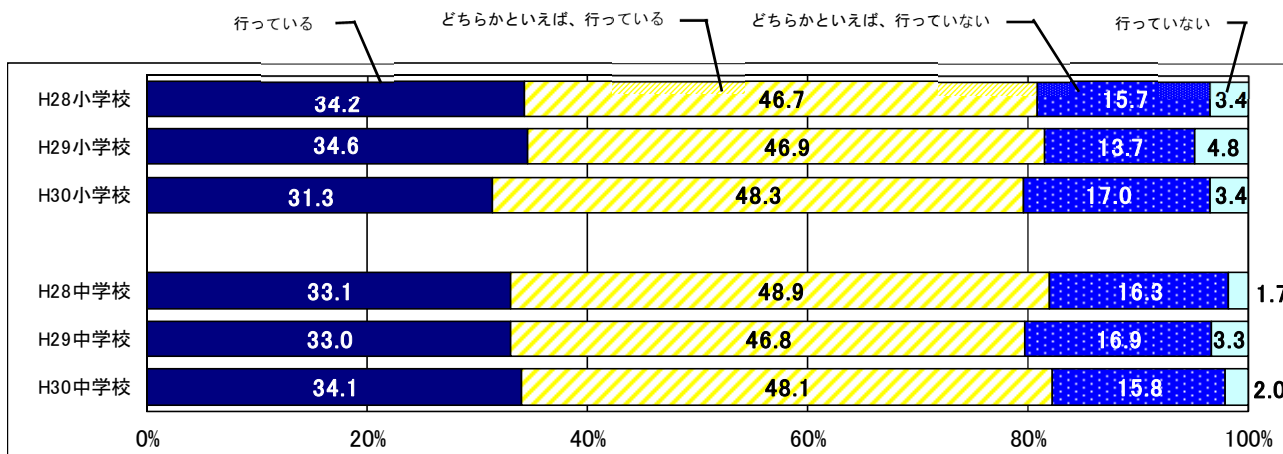
[グラフ 35] 授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れていますか。
平成 28～30 年度の経年比較



[グラフ 36] ノートのまとめ方や話し合いの進め方など、学習方法についてきめ細やかに指導を行っていますか。
平成 28～30 年度の経年比較



[グラフ 37] 家庭での学習方法について、具体例を挙げながら指導していますか。
平成 28～30 年度の経年比較



[グラフ 38]宿題の出し方について、校内の教職員で共通理解を図っていますか。(平成30年度中学校教師意識調査は、「宿題の内容や量, 教科のバランスについて, 校内の教員で共通理解を図っていますか。」)
平成 28~30 年度の経年比較

